

# 世界大恐竜展 岡山で開幕

## 動く巨体

## うなり声

山陽新聞 2019/7/14



かつて地上最大、最強の生物として君臨した恐竜の

生態に迫る特別展「よみがえる地球の覇者！ 世界大恐竜展」が13日、岡山シテ

イミュージアム（岡山市北区駅元町）で開幕した。初日から大勢の家族連れらが詰め掛け、迫力満点の全身骨格や模型を通じて太古の時代へのタイムトラベルを楽しんだ。

恐竜が出現した三疊紀後期（約2億3千万年前）から、多様化して栄えた後に絶滅する白亜紀末（約6600万年前）までの歩みをリアルに伝える巨大骨格標本、当時の姿を再現した生体模型など約90点が並び、

生態に迫る特別展「よみがえる地球の覇者！ 世界大恐竜展」が13日、岡山シテイミュージアム（岡山市北区駅元町）で開幕した。初日から大勢の家族連れらが詰め掛け、迫力満点の全身骨格や模型を通じて太古の時代へのタイムトラベルを楽しんだ。

本当に生きているみたい」とびっくり。

岡山初登場となる全長27メートルの植物食恐竜ディプロドクスや、モンゴルで恐竜化石調査を行う岡山理科大が組み立てた、アジア最大の肉食恐竜タルボサウルスの全身骨格など

「ジェーン」のロボットやタルボサウルスの全身骨格に見入る家族連れら

獲物を探すように首を振り、大きな口からうなり声を上げるティラノサウルスの子ども「ジェーン」（愛称）の生体ロボットは特に人気を集め、岡山市立操南小2年鳥生愛莉さん（7）は

も入場者の目を引いていた。

岡山シティイミュージアム、RSK山陽放送、山陽新聞社主催、こくみん共済coop岡山特別協賛。9月1日まで。7月16、22、29日、8月5、19日休館。（多田和代）

**本日 10:00~16:00**  
●会場/場内イベント広場

**ピートルワールド**

ふれあい 生きた昆虫展示 珍しい世界のクワガタ・カブトムシの生体を10種類展示します。※写真はイメージ。

終日カブトムシ先生がイベント会場にいます！

山陽新聞 住宅展示場 住まいをく

岡山市南区藤田・笹ヶ瀬橋南詰 TEL.086-239-3434